

きゅうしょくしつ

給食室だより

令和5年11月2日

11月は「彩の国ふるさと学校給食月間」です。埼玉県の郷土料理や、新座市でとれる農産物をたくさん取り入れています。今日の給食は、わかめごはん、牛乳、つみっこ、小松菜サラダです。

今日の給食の「つみっこ」は、埼玉県の北部にある本庄市の郷土料理です。昔から小麦の栽培が盛んだった地域で、うどんより手軽に作れる料理として重宝されてきました。「つみっこ」という名前は、「つみとる」という意味の方言で、小麦粉でできた生地を「つみとる」ようにちぎって鍋に入れたことから、こう呼ばれるようになったと言われています。

また、今日の小松菜サラダは、新座市の鈴木農園さんで収穫された新鮮な小松菜を使っています。

今月もしっかり食べて、埼玉県のことを知しましょう！

つみっこ



小麦粉で生地を作ります



生地を「つみっこ」しながら、釜に入れていきます



©埼玉県 2005

